



2015年11月16日

ランタス®XR注ソロスター®医療関係者向けウェブサイト 「LantusXR.jp」開設について

サノフィ株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:ファブリス・バスキエラ、以下「サノフィ」)は、持効型溶解インスリンアナログ製剤「ランタス®XR注ソロスター®」(一般名:インスリン グラルギン(遺伝子組換え)、注射剤、有効成分濃度:300U/mL、以下「ランタス®XR」)の発売に伴い、医療関係者向けウェブサイト「LantusXR.jp」(<http://www.lantusxr.jp>)を開設しましたのでお知らせいたします。

近年、医療関係者による医薬品情報の入手先が多様化する中、インターネットの普及が果たす役割が上昇傾向にあることから、医療関係者の皆様に情報をお届けするチャンネルの一つとして、「LantusXR.jp」サイトを開設いたしました。本サイトでは、既存のインスリン治療におけるアンメットニーズを満たすべく進められたランタス®XRの開発の背景や、その作用特性および臨床効果などの専門的な情報を、医療関係者向けに紹介しております。

さらに、糖尿病患者さんが安心して、また自信を持って治療を継続できるよう、患者さん 1 人ひとりにあわせて選べる、ランタス®XRサポートプログラム「らしく」についても、情報を提供しております。



サノフィ株式会社

〒163-1488 東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティタワー
www.sanofi.co.jp



サノフィでは、「日本の健康と笑顔に貢献し、最も信頼されるヘルスケアリーダーになる」というビジョンのもと、糖尿病治療の新しい選択肢である「ランタス[®]XR」とともに、患者さんがより良い血糖コントロールとさらなるQOLの向上に向けて『自信』を持って糖尿病治療に取り組めるように、引き続き糖尿病患者さんや医療関係者の皆様に支援してまいります。

以上

サノフィの糖尿病領域の取り組みについて

サノフィは、患者さんの個々の病態に沿った革新的かつ総合的なソリューションを提供することによって、患者さんが糖尿病の複雑な問題を管理できるよう支援しています。糖尿病患者さんの声に耳を傾け、対話することによって得られた貴重な見解をもとにパートナーシップを構築し、糖尿病患者さんの多様な病態に応じた治療提案や糖尿病診療における総合的な情報提供を行っています。サノフィは、1型糖尿病および2型糖尿病の治療薬として経口剤と注射剤の両剤を販売しています。

サノフィについて

サノフィは、患者さんのニーズにフォーカスした治療ソリューションの創出・研究開発・販売を行うグローバルヘルスケアリーダーです。糖尿病治療、ヒト用ワクチン、革新的新薬、コンシューマー・ヘルスケア、新興市場、動物用医薬品、ジェンザイムを中核としています。サノフィはパリ(EURONEXT:SAN) およびニューヨーク(NYSE:SNY) に上場しています。日本においては、約 2,650 人の社員が、「日本の健康と笑顔に貢献し、最も信頼されるヘルスケアリーダーになる」をビジョンに、医薬品等の開発・製造・販売を行っています。詳細は、<http://www.sanofi.co.jp> をご参照ください。